

新垣くにお (沖縄二区) 米山隆一 (新潟五区) 当選!

小選挙区九人の公認候補と一人の推薦候補、比例代表選挙区六人の公認候補、計十六人の当選をめざし、さらに立憲野党と市民との共闘を進め、「生存のための政権交代」「非正規・貧困社会からの脱却宣言」を訴えた総選挙闘争、短期決戦とはいえ大変なご尽力をいただいた党員の皆さんに心から敬意を表します。

私たち社民党にとって大変厳しい選挙結果ではありましたが、沖縄二区で

【新垣くにお】

候補が、

新潟五区で

【米山隆一】

候補が当選しました。

自民党の議席を減らす、



新垣くにお氏



米山隆一氏と室井佑月氏

ことはできませんでした。自公政権の絶対安定議席確保、自公政権に対する不満の受け皿が、立憲野党に向かわず、維新の大躍進の選挙結果となりました。



イラストはFBより

維新の松井代表は、すでに来年の参議選で憲法改正の国民投票を同時に行う。そのために、考え方の近い国民民主と連携を図ることによって、自公維新に国民民主が加わり一気に憲法改正を押し進めようとしています。

私たちの護憲の闘いが、まさにこれから正念場をむかえることとなります。

党員のみなさん

九州ブロック・大分県での得票二万八千三十七票をどのように判断しますか。立憲民主との合流による党員の減少、関係する

県平和センターの方針の転換と、厳しい環境での闘いでした。

党員のみなさんの献身的な頑張りと、これまで党を支援していただいた有権者の社民党を無くしてはならないと言う熱い、

思いが得票に結びついたと県連合は判断しています。私たちは、これからも社民党の運動を後退させたいはならない。夏の参議選に引き継いでゆかねばなりません。

さて、今回の総選挙を斜めからみてみたい。(左記表参照)

九州比例定数二〇
自民党 八 立憲 四
維新 二 公明 四
共産 一 国民民主 一

残念ながら社民党は当選に及ばなかったのですが九州ブロックは各県ともに組織減と混乱した中での選挙戦だったことを考えると、善戦したのではないのでしょうか。

今回の合流問題が無く、四年前の体制で闘っていたら、一議席確保していたのではないかと。

九州比例 20 番目の獲得票

国民民主党	279,509 票
次点の社民党	221,221 票
その差	58,288 票

2017年総選挙より得票が減少

佐賀県	5,310 票
大分県	36,247 票
宮崎県	1,849 票
沖縄県	17,210 票
計	60,616 票
今回得票数	221,221 票
減少数を足すと	281,837 票
最下位当選票数	279,509 票
国民民主党票より	2,328 票
多くなります	



県内を駆け巡った街宣車 (ウグイス嬢は小野祥美さん)

全国で擁立できた候補者数は減り、労組の支援も減る中での比例獲得票は77,264票増、得票率もわずかではあります。1.6%から1.77%の増となりました。県連合・各支部は、総選挙の総括をし、国民のいのちと権利を守るために、来夏の参議院選挙にむけて頑張りましょう。

衆議院選挙は お疲れ様でした！

今回大分県比例得票数・率

28,037票 5.32%

大分県の都道府県別比例得票率は
沖縄 8.65%に次いで全国2位と
なりました。有難うございました。



今回全国比例得票数・率

1,018,588票 1.77%

前回全国比例得票数・率

941,324票 1.69%

新垣くにお衆議院議員

社民党全国連合常任幹事会にて新垣くにお衆議院議員の決意表明「衆議院の比例得票を見れば、まだまだ社民党に期待を寄せる人々がいることがわかる。これから議席を増やせるように頑張りたい！」

大椿ゆうこ（大阪）

昨年は、立憲民主との合流問題があり、多くの党員が社民党を去りました。

今回の衆院選も、擁立できた候補者数は減少、労組の支援も減りました。しかしながら、比例票は77264票増加。得票率もアップしました。

全国で最も比例票が出ない近畿ブロックも得票数がアップ。大阪では前回から比べると比例票を13149票、上積みすることが出来ました。

党員、党友、党職員、ボランティア、支持者のみなさんの頑張りがあったからだと思います。

「社民党頑張り」と応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

来年の参院選に向けて、この支持の輪を二倍、三倍にしていきたいと思えます。引き続き、応援よろしくお願いします。

来夏 参議院選挙 勝利へGO！

県連合学習会のお知らせ！

社民党県連合第1回学習会を開催します。

テーマは「内閣官房 VS 新聞記者」

昨年「新聞記者」と、いう映画が上映されました。

この映画について皆さんと一緒に議論できればと思います。

多くの党員&党友のご参加をお待ちします。

司会&進行&講師 小野祥美氏

11月25日（木）

13時30分～

ふれあい会館2F



党員・党友の登場です！



四二歳、男子です。人生においては、気力・体力、共に充実している年頃なのですが、党員としては、若手…とすら言えない年齢かもしれません。

さて、私が党員になったきっかけは、高野市議の存在が大きいです。あるとき、生活保護の受給者支

援をしていたときに市役所担当課と交渉していましたが、思うように進みませんでした。それを高野市議に相談したところ、すぐに動いていただきました。そして、担当課長と面談の機会を作っていただき、直接、陳情することができた結果、こちらの要求を受け入れてくれました。このときに「社民党は市民に寄り添う政党」だなあ、と感じました。

政権与党のように大きな視点で見ることが大切ですが、社民党のように小さな視点で見ることが大切だと思います。

社民党が継続していく為に、次回、参議院選挙も頑張りましょう。

大分支部 飯塚 泰雄